

気候(変動を考慮した)賢明な判断

インパクト・アセスメントは、気候変動に対する自然と人間のシステムの回復力を高め、脆弱性を下げることによって寄与できる。

著者: Sabine McCallum with significant input from Phil Byer, Peter Croal, Wes Fisher, Arend Kolhoff, and other members of the Climate Change Section (日本語訳: 浦郷昭子)

気候変動は様々な形で人や自然のシステムに影響を及ぼし、経済開発と生態系の持続可能性に対し深刻な問題をもたらす。気候変動によってもたらされる可能性のある利益と負の影響は、検討中の政策・計画(プラン)・プログラム・事業の意思決定にあたって、しっかり考慮すべき課題である。多くの気候変動の影響がより深刻になると考えられるとき、リスクとチャンスに言及することは、将来にわたって長く波及する意思決定をするうえで非常に重要である。

インパクトアセスメントは、政策・計画(プラン)・プログラム・事業を立案する際、気候変動対策(計画が地球温暖化ガス排出に及ぼす影響)と気候変動適応(気候変動が計画に及ぼす影響)の双方に必ず言及させるようにすることが可能である。インパクトアセスメントを通して意思決定の中で気候変動を検討することは、気候変動に対する脆弱性を下げ、自然と人のシステムの回復力の強化につながる。インパクトアセスメントは、国、地域またはセクターの気候変動目標を達成させるうえで、より重要な役割を果たしうる。

この文章は、インパクトアセスメントの中で気候変動を考える際に知っておくべきこと、やるべきことというポイントに絞って作成されている。

知っておくべき5つの重要なこと

1. 気候変動検討の際には、人や自然のシステムに影響を与える環境的、社会的、経済的問題と切り離して考えてはいけない。気候のリスクとそれ以外のリスクの両方について言及するバランスのとれたアプローチが必要である。
2. インパクトアセスメントは、意思決定を支援するために、気候変動の影響を数十年(100年まで)のスパンで予測評価すべきであり、そうすることによって気候変動のリスクを低減し、糸口をつかみ、長期的な視点から自然と人のシステムの適応力を高めることにつながるようになる。最も気候変動に脆弱で、既に顕著な影響が出ている小さな島国や標高の低い国では、注意深い開発計画とより短期的な意思決定が現実的に有効である。

3. 未来の気候変動と関連するリスクの不確実性や予測の困難性を、予測しないことの理由にすべきでない。気候変動の脅威は、可能性のある予測の幅すべてをカバーするような柔軟なアプローチが求められている。インパクトアセスメントは、複数のミティゲーションや適応戦略・適応手法の中から、適切なアプローチを見つけ出し、選ぶうえで役に立つものである。
4. インパクトアセスメントは、気候変動のリスクをモニタリングして再評価するメカニズムを構築するため、気候変動リスクに対処するための意思決定の有効性、効率性、公平性、正当性を継続的に評価することができる。
5. 気候変動を扱ったインパクトアセスメントの事例を実証し分析する継続的な努力が必要である。

実行すべき5つの重要なこと

1. 立案された政策・計画(プラン)・プログラム・事業を評価する際、補足的に気候変動の対策と適応の両面に言及すること
2. 気候変動とその影響に関する最新かつ最も信頼できる情報を使い、実務的な知見を使うこと。そうすることで、意思決定により役立つ情報を提供することになる。
3. 気候変動予測に内在する幅のある仮定のなかで、立案された開発計画がどういった役割を果たしうるかを評価することによって、将来の気候の不確実性に対処すること。そうすることによって、変化し続ける状態の中で後悔のない複合的な利益を得る選択肢を見つけることができる。
4. ステークホルダーを完全に参加させ、気候変動によって影響を受ける地元の人々知識を取り入れること。それら知識はベースライン特定やトレンド分析、対策や適応方法の特定・評価に役立つ。
5. 検討すべき開発計画と気候変動の間の関連性や関わり合いを意思決定者に伝える際、経験豊富なコミュニケーションの専門家やジャーナリストの協力を得ること。

さらに深く理解するための文献資料

インパクトアセスメントの実施者は次に示す IAIA の模範事例集のアドバイスに従うべきである。

IAIA Climate Change in Impact Assessment International Best Practice Principles.” IAIA Special Publication #8 (SP8), April 2012, found at http://www.iaia.org/publicdocuments/special-publications/SP8%20Climate%20Change_web.pdf.

さらに他の団体・学会も、ガイドラインや Web ベースのツールなど、気候変動とインパクトアセスメントに関する情報を増やしており、インパクトアセスメントの中で気候変動を理解し取り込んでいくことの助けとなる。おすすめの文献やインターネット Web サイトへのリンクは、IAIA の Web サイト(www.iaia.org)で紹介されている。IAIA を通じた自由な情報発信も可能である。

更に知識を深めたい方は以下のサイトへ

www.iaia.org/publications-resources

Downloadable Publications > FasTips

提言もしくは FasTip に加えてほしいトピックがあれば、FasTips シリーズの編集者である Maria Partidário (mpartidario@gmail.com)に連絡してください。